

時 報

第 55 卷 第 1 號 昭和 14 年 1 月

内務省新規土木事業豫算の閣議決定

昭和 14 年度より起工される内務省新規土木事業及其の初年度豫算額は 12 月 2 日の閣議で下記の如く決定を見た。

昭和 13 年の大水害に鑑み利根川増補工事その他治水事業が多く認められたのは注目される。各地災害復舊費は未だ二三縣調査中であるからその總額は不明であるが之等は追加豫算として下記(括弧内の數字は初年度工費にして單位 1000 円)のものとは別個に取扱はれる。

- (1) 新規河川改修費 鶴見川 (100), 澗川修補 (500), 利根川増補 (500). 之により所謂昭和放水路と稱する千葉縣東葛飾郡布川町上流より兩縣船橋市に至つて海に注ぐ放水路開鑿工事が起工せらるゝことゝなつた。
- (2) 澗川低水工事費追加 (63)
- (3) 荒川上流改修費追加 (60)
- (4) 江合鳴瀬(宮城縣)兩川改修費追加 (100)
- (5) 大野川(大分縣)改修費繰上 (200)
- (6) 新規直轄砂防工事費 (1 000)
- (7) 府縣砂防工事助成費 (4 000)
- (8) 中小河川改良助成費*(471)
- (9) 新潟港修築費 (450)

(10) 荊田港修築費 (500) 荊田町は福岡縣東北部に位置する人口 1 萬内外の町で、本年より 4 年の中にこゝに北九州の石炭發出港が新築せられるのである。竣工の曉には船舶輻輳せる狭い關門海峡を経ずして石炭を阪神に海路運搬出来ることになる。

(11) 地方港湾改良助成費 (231)

(12) 道路改良に要する經費;道路改修及助成費(3 942), 國道改良費 (2 643), 國道改良繼續費 (406), 關門隧道工事費 (500)

關門隧道調査の爲の導坑は本年度中で貫通する豫定であるが、本年度からはいよいよ本工事にかゝるわけである。

(伊藤 剛)

内務省技術官の大陸進出

本春内務省技術官一行が北支臨時政權の下に大陸開發の爲勇躍渡支したのはつひ最近の事の様に思へるが、今回第 2 軍として又々多數の優秀なる内務系技術官が招聘に応じて渡支することゝなつた。一行の氏名及任地は表-1 の如くであり、この内金古久次氏の就任せられた上海恒産會社は中支振興株式會社を親會社とし、之より資金を仰ぐ子會社中の總領息子にあたる所である。

表-1.

氏 名	就 任 職 名 及 任 地	舊 官 職 名
金 古 久 次	上海恒産株式會社理事(上海)	内務省名古屋土木出張長
皆 川 久	北支臨時政府太原公路工程局工務科長	北海廳技道師
石 黒 重 國	" 都市局水道科長	千葉縣土木技師
岡 本 但 次	" 濟南公路工程局工務科長	岐阜縣道路技師
矢 野 勝 正	" 建設總署水利局河川科(北京)	内務省土木局, 内務技師
桐 谷 一 男	" " 公路局工務科	内務省仙臺土木出張所, 内務技師
山 崎 博	" 天津水利工程局工務科	内務省新潟土木出張所, 内務技師
五十嵐 醇 三	" 建設總署都市局技術科(京北)	内務省東京土木出張所, 内務技師
野 田 道 也	" 濟南水利工程局工務科	北海道廳技師
森 重 一 夫	" 北京公路工程局都市科	都市計畫福島地方委員會技師
田 中 幸 吉	" 濟南水利工程局濟南施工所	福島縣道路技師
高 林 泰 一 郎	" 濟南公路工程局都市科長	都市計畫兵庫地方委員會技師

(へ) 所要鋼材 103.6 t

3. 附帯工事

取付道路工事 延長 67.32m, 有効幅員 7.5m

4. 工費総額 97 483.83 円

本 工 事 92 600 円 (後設計変更により
93 420.63 円に変更)

地質調査費 719.20 円

監督員及諸雑費 2 280.00 円

人 件 費 1 064.00 円

5. 工期

自 昭. 13. 6. 24.

至 " 14. 6. 9.

人夫拂底の折柄であるが格別人手不足も来さず且つ鋼材の手當も大体済んでゐるので、目下のところ工事は頗る順調にして突發事項の生じない限り工期内竣功の見込である(図-1, 2 参照)。 (南保賀)

図-1. 左炭工事場

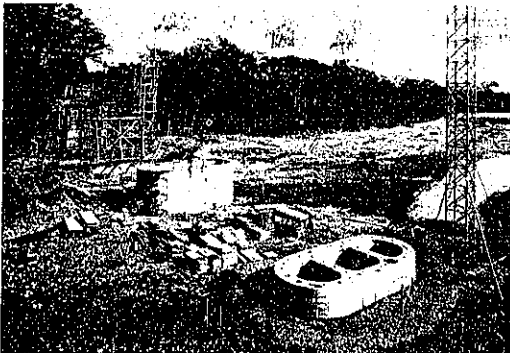
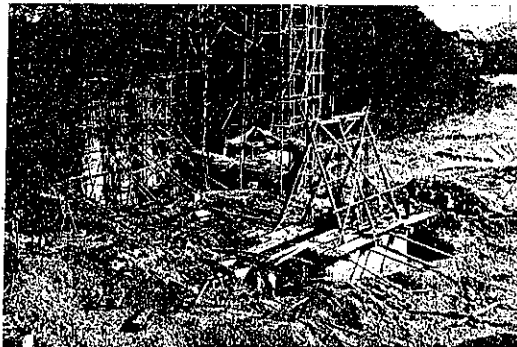


図-2. 井筒掘鑿の状況



東京道路研究会記事

大石義郎君有志歓迎會・前幹事現満洲國々道局勤務
大石義郎君の上京中なるを好機とし、11月21日(金)

午後5時半より築地末千代に於て有志歓迎會が開催された。集る者堀信一氏、山本亨氏等十數名、小人數ながら大石氏の話題を中心として頗る活氣のある會合となつた。大石氏の言に曰く「日本では東京福岡間の高速度道路計畫が發表されてゐる様だが、今のところ實現しさうもない。ところが満洲ではそれが現實の問題として實現しさうだ。即ち新京から大連まで約1000kmの高速度自動車道路の計畫(工費概算1億円)が之である」と、同計畫は内務省の今回の計畫案と延長に於て略等しく、工費に於て略1/4の由。以上大石氏の氣焔の一端を御披露に及ぶ。

11月例会 11月例会は山本、森兩氏の歸朝歓迎會に続き更に大石氏有志歓迎會等のあつた關係上開催が延期されてゐたが、11月30日午後6時より下記の通り座談會が開催された。

論題 歐米アスファルト及アスファルト乳劑を語る
會場 丸ノ内電氣俱樂部

關根幹事座長の下に先づ先般歸朝せられたる山本、森兩氏より直接見聞せられたる歐米諸國に於ける最近のアスファルト及アスファルト乳劑の傾向に關して紹介あり。続いて兩氏を中心として當日の座談會に入つた。集る者50數名、近來稀なる盛會であつた。

(南保賀)

都市計畫關係決定事項(11月分)

1. 市街地建築物法適用: 福岡縣小名濱町, 愛媛縣西條町, 三重縣尾鷲町, 同桑名市(以上施行令第31條及施行規則第149條の2の規定)。

2. 都市計畫法適用: 福岡縣宇美町, 長野縣平穩村, 神奈川縣上溝町, 東京府町田町, 之で全國の都市計畫法適用都市は148市, 367町, 34村となつた。

3. 都市計畫區域決定: 宇美(福岡縣宇美町の區域) 平穩(長野縣平穩村の區域), 上溝(神奈川縣上溝町の區域)。

4. 計畫の決定: 街路 野田都市計畫街路(17路線, 延長23.26km, 工費概算2166000円)。

地域 市川都市計畫地域(商業80ha, 工業236ha, 住604ha計920ha)。

風致地區 市川都市計畫風致地區(國府臺384ha, 八幡56ha, 法華經寺74ha)。

5. 事業の決定: 街路 千葉都市計畫街路事業(2路線の一部, 延長0.567km, 事業費250000円, 昭和

13~14年度、知事執行)。大津都市計畫街路事業(II. 1. 3 號の一部、延長 0.31 km, 事業費 45 163 円, 昭和 13 年度、市長執行)。山口都市計畫街路事業(II. 23 號の一部、延長 273 m, 事業費 140 060 円, 昭和 13~14 年度、市長執行)。

屠場 尾道都市計畫屠場事業(面積 0.253 ha, 事業費 45 000 円, 昭和 13 年度、市長執行)。

墓地 廣島縣竹原都市計畫墓地事業(面積 1.47 ha, 事業費 25 000 円, 昭和 13~15 年度、町長執行)。

區劃整理 姫路及廣都市計畫土地區劃整理事業(區劃整理事業の一つとして、地區内姫路都市計畫街路及廣都市計畫街路の各一部並地區内夢前川改修を事業とせり)、姫路の分(4 路線の各一部、延長 3 368 km, 事

業費 161 509 円)、廣の分(5 路線の各一部、延長 7 978 km, 事業費 273 748 円)、夢前川改修(延長 1.65 km, 事業費 888 500 円)、以上昭和 13~17 年度、兵庫縣執行、尼崎市都市計畫事業災害復興(面積 254.62 ha, 整理費 1 350 000 円)。

6. 土地區劃整理組合の認可: 北海道釧路第 1 (面積 12.82 ha, 整理費 159 000 円)、東京市千歳(面積 33.18 ha, 整理費 100 520 円)、長野市若里第 2 (面積 5.27 ha, 整理費 16 479 円)、福井市加茂河原(面積 3.61 ha, 整理費 9 986 円)、下關市彦島長崎(面積 9.23 ha, 整理費 65 000 円)、徳島縣小松島新港(面積 17.86 ha, 整理費 3 014 円)、福岡縣門司市大里(面積 16.914 ha, 整理費 999 452 円)。(編輯部)